

達成度：H27.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

総務課の目標（平成26年度）自己評価書

総務課長 鈴木 正義

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 政策に関する調整・管理及びわかりやすい資料の公表等（政策秘書室）</p> <p>(1) 政策実現に向けた事業の円滑な実施を推進するため、情報収集と関係各課等との連絡調整を行います。</p> <p>(2) 行政への住民理解を深めるため、施政方針や行政報告をはじめ各種政策等について、引き続きわかりやすい情報提供を行うとともに、行政の説明責任と透明性を図る観点から正しい情報発信に努めます。</p> <p>(3) 円卓会議等においてパワーポイントを活用した説明・プレゼンテーションができる環境整備を行い、職員のプレゼンテーション能力の向上について、職員への意識付けとスキルアップを促します。</p> <p>2 人事管理の適正化、行政組織の検討（総務班）</p> <p>定員の適正化について、類似団体との職員数の比較を引き続き行い、今後の役場庁舎等の施設面の整備と併せ、組織の効率化・スリム化の推進、業務のアウトソーシングも含め総合的に検討を行います。</p>	<p>4</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>3</p>	<p>町長の意向を踏まえ、政策実現に向け事業が円滑に執行できるよう各担当課との連絡調整を行いました。</p> <p>わかりやすさを基本に再構成した施政方針や行政報告の回覧やHPへの公表、各課の目標の公表の他、平成26年度新規事業、町の外国語教育、子育て支援等各種パンフレットを作成・活用しました。また、町長が行う各種講演にパワーポイントを使用し、情報発信とわかりやすさの向上に努めました。</p> <p>円卓会議会場となる応接室に大型モニターを設置し、プレゼンテーション等が可能な環境を整えました。今後は、実際の活用に向けて職員のプレゼンテーション能力向上を図っていきます。</p> <p>職員定数の適正化の推進については、現状での人口規模、産業構造が類似している団体との比較は行っており、組織の効率化・スリム化を考慮した人員配置の見直しを行ったところ です。</p>

<p>3 行政改革の推進（行政班）</p> <p>人事管理の適正化を進めるうえでの今後の行政組織の在り方、業務の効率化・合理化について検討を行います。</p> <p>また、行政改革の一環として、選挙事務に係る開票事務について、選挙当日の選挙事務従事職員の負担軽減を図るため、来年度執行される統一地方選挙へ向けて、開票事務のリハーサルを行うなど、開票事務を含めた選挙事務の効率化に努めます。</p> <p>4 安全・安心なまちづくりの推進（危機管理室）</p> <p>(1) 自治会や防犯ボランティア団体等と協力して、防犯活動及び交通安全啓発活動を行うなど、犯罪のない環境や交通事故防止に取り組みます。</p> <p>(2) 地域防災計画の遂行に当たってそれぞれの役割が十分果たせるよう、防災訓練を実施します。</p> <p>また、各自治会単位で新規に結成等した自主防災組織の育成を図るため、防災資機材の購入に要する経費に対し、補助金を交付します。</p>	<p>行政組織については、平成26年4月より組織改編を実施しており、現在は平成27年秋の役場分庁舎の完成を待って組織配置を含めた検討をしていくところです。</p> <p>3 組織の効率化・スリム化を考慮した人員配置の見直しを行いました。また、統一地方選挙において、読取機を導入し、開票事務の効率化を図りました。</p> <p>4 佐倉交通安全協会酒々井支部の協力により、春、夏、秋、冬の交通安全運動期間に街頭監視及び街頭キャンペーン等交通安全啓発活動を実施しました。</p> <p>防犯ボランティア団体と協力し、特に自転車盗難の多い、JR酒々井駅駐輪場等で計4回の自転車盗難啓発活動を実施しました。</p> <p>5 中央台地区を対象に大規模地震を想定した職員参集訓練及び住民避難訓練・救出救護訓練並びに体験型訓練等の防災訓練を実施し、町民の防災意識の高揚を図りました。</p> <p>防災力の向上を図るため、自治会で結成した自主防災組織（1団体）に対し、防災用資機材の購入に係る補助金を交付しました。</p>
---	--

<p>(3) 防災体制の充実を図るため、老朽化している消防機庫を建築及び新築移転します。</p> <p>5 情報化の推進（危機管理室）</p> <p>迅速性と質の高さを求められているホームページについて、導入済のコンテンツマネジメントシステム（CMS）のコンテンツを調整し、公開稼働を開始するとともに、研修等を通じ各部署が情報を発信できるよう体制を整えます。</p>	<p>5</p> <p>5</p>	<p>老朽化している消防団第1分団（酒々井区）及び第12分団（飯積区）の消防機庫の移転建築を行い消防力の強化に努めました。</p> <p>平成27年3月からコンテンツマネジメントシステム（CMS）による町ホームページを公開し、各課による情報発信が可能となりました。今後は各部署がより迅速に情報発信できるよう指導支援を行ってまいります。</p>
---	-------------------	---